

## NPO法人 Poco a Poco 令和2年度事業報告

### 1. 事業の成果

令和2年度は、新型コロナウイルスが世界的な大流行となり、いわゆるパンデミックが現実のものとなった一年であった。あんだんでも同様に、多くの活動を制約され、動こうにも動けない我慢我慢の一年であった。例年秋口に行われる各地区ハローワークが主催する集団面接会も中止となり、唯一実施できたお試し雇用もコロナ禍を理由に不成功に終わり、結果就職に結びついた人はゼロだった。

利用者の状況としては、昨年度同様出入りの多い一年であったと言える。新規利用の方も、1年経過しないうちに自己都合による退所となった他、体調不良などでほとんど通所できない方がいたり、隔日での通所が多かったり、定員30名のところが一日平均16.6名の微増となり、稼働率の低迷は次年度以降に課題を残す結果となった。

就労支援会計（作業会計）については、売上高、工賃支払額共に前年実績を上回る結果となった。コロナ禍にも拘わらず、木工品売上が好調である上に、11月から新たな定番品として次世代型ECO冷暖房装置をを床下に格納するダクトシステムの木箱（Dbボックス）を毎月コンスタントに納品できており工賃向上に貢献している。また、今世界中で主流となりつつある『SDGs』にもマッチしている為、今後の販売拡大を期待している。

家族支援については、年間を通し定例家族会を開催し、面談や電話による対応、相談支援機関や行政・関連機関とのチーム連携等、個々の案件に個別対応してきた。

啓発活動事業については、これもコロナの影響で中止せざるを得ないことになり今年度のこころの健康講座開催は断念した。

新型コロナウイルスの為、まだまだ先が見えないが、出来る限り平常通りの運営を行い、利用者ひとり一人の障害福祉の一助となるよう努力いたす所存である。

### 2. 特定非営利活動に係る事業報告（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額（千円）
障害福祉サービス事業	就労継続支援B型事業	毎週5日 9:00～16:00	当法人の施設	常勤・パート 職員7名	支援登録障害者 28名	31,606
啓発活動事業	こころの健康講座	新型コロナウイルス感染防止のため中止				0
相談支援事業	相談支援を行うための体制が未整備の為実施せず					